

監査報告書

2019年 5月 8日

一般社団法人 電気設備学会
会長 石井 勝 殿

監事 内田俊彦



監事 小島義包



監事 今野正章



私たち監事は、2018年4月1日から2019年3月31日までの事業年度において理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下の通りに報告いたします。

1. 監査方法及びその内容

私たち監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事会及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受けました。必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書、計算関係書類(貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの付属明細書)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告の監査結果

事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益(正味財産増減)の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上